

# さくら湖管理ニュース

No.68  
7月  
2007年  
発行  
国土交通省 東北地方整備局  
三春ダム管理所

## 第10回 さくら湖マラソン大会 開催

6月10日(日)第10回さくら湖マラソン大会が新緑のさくら湖を舞台に行われました。さくら湖はどんよりとした雲に覆われ、スッキリしない天気でしたが、会場となった中郷学校の校庭は参加選手をはじめ、選手の家族やチームを応援するのぼり旗が会場を華やかにしていました。このさくら湖マラソン大会は、さくら湖1周コースの14.2㎞をはじめ全18部門でゴールを目指し健脚を競います。今年は県内外から1041名が参加し、10回目を迎えた記念の大会には、地元警察署の白バイ隊の先導や全国高校駅伝で見事優勝に輝いた二本松市出身(田村高校卒)の渡辺芳子選手が招待選手として招かれ参加者と一緒にレースに参加し大会を盛り上げました。



さくら湖マラソン大会と同じく今年10周年を迎えた三春ダム管理所からは、小学生以下(親子ペアを含む)5部門に三春ダム特別賞として記念品が贈られました。時折強い雨の降る中のレースとなりましたが、個人個人目標を持ちゴールを目指して走る選手の皆さんは、とても輝いて見えました。この記念すべき第10回大会に管理所からは親子ペア部門と一般男子39歳以下5㎞部門に5名が出場し、無事全員ゴールすることが出来ました。



さくら湖1周コース(14.2㎞)となった三春ダム堤体には大きな横断幕に「三春ダム10周年 がんばれ!!さくら湖ランナー・・・」と大きく応援メッセージが刻まれ、その脇を田村高校陸上部の2人が全力疾走して行きました。

三春ダム賞は・・・  
小学生以下の部門の三春ダムにちなんだ、下記の順位の方に贈られました。

- ・小学生男子 5・6年生  
29位(さくら湖湛水面積2.9km<sup>2</sup>)
- ・小学生男子 3・4年生  
43位(湛水延長4.3km)
- ・小学生女子 5・6年生  
38位(三春ダム竣工3月8日)
- ・小学生女子 3・4年生  
40位(さくら湖周囲延長40km)
- ・親子ペア  
65位(ダムの高さ65m)





## 第18回 沿環連ジョイントシンポジウム開催



三春ダムの土砂還元に対する取組みを発表する矢沢所長

5月19日(土)、東京工業大学、西9号館デジタル多目的ホールにおいて、★★流域から沿岸までの土砂動態が生物生息環境に及ぼす影響を考える★★と題し、土木学会水工学委員会、土木学会海岸工学委員会、応用生態工学会の合同主催による第18回沿環連ジョイントシンポジウムが開催されました。

沿岸域のみならず陸域を含む水域において、底質の環境は一次生産の基盤、分解の場あるいは底生生物の棲家として、極めて重要であるにも関わらず、生態系研究の中でもとりわけ未解明な点が多い分野です。特に底生生物の環境に直接関わる土砂動態については、多くの課題が残されていると言われます。

河川及び海岸の土砂動態の物理過程については、主に土木工学の分野で研究されてきましたが、その目的が主に防災及び利用にあったために、生物環境としての重要な粒径別(ウオッシュロードを含む)の土砂動態特性に関しては十分な研究がなされていません。

一方、我が国の海岸の低質材料の多くは、山地から河川を通じて供給されており、その動態を議論するためには、流域全体を視野に入れる必要があります。重要な課題として、河川の土砂が砂利採取やダム、堰によってせき止められたこと(ダム堆砂)によって生じる、沿岸への土砂供給量の減少や粒径特性の変化が、生態系に与える影響があげられています。特にダム堆砂は、ダムの貯水機能を維持する上で処理しなければならない問題と同時に海岸浸食の根本的対策の観点からも、解決が急がれる課題だとされています。ただし、そこには現状の河川環境への影響を含めた十分な検討が必要であり、細粒分(ウオッシュロード)の環境影響、河床材料の粒径変化、河床変動の防災上の問題など様々な検討課題があります。

本ジョイントシンポでは、陸域から沿岸までの土砂動態が生物生息環境に及ぼす影響について、ダム堆砂を軸に、陸域から海域への土砂供給変化が生態系に及ぼす影響に着目して、その研究の現状を把握し、今後の課題を明確にすることを目的に実施されたものです。

三春ダムは、早い段階から、ダム堆積土砂の下流河川への還元等に取り組んでおり、比較的充実したモニタリングを継続してきています。今回、全国のダムの代表として、土砂還元に対する取り組みについて報告させていただきました。当日は、土曜日であるにもかかわらず会場には、200名もの聴講参加者を得て、活発な意見や質問が出され、改めて総合土砂管理の重要性と難しさについて痛感してきました。



## 阿武隈川流域水防連絡会議 開催



**ダムからの放流に関する情報にご注意ください。**



三春ダム管理所では、今後もダム放流等に関する情報を素早く、確実に提供できるよう心がけていきます。

6月6日（水）阿武隈川流域の住民と関係機関との連絡体制を強化し、情報の共有を行うため、郡山市役所で阿武隈川流域水防連絡会議が開催されました。

この会議は、郡山市の主催で毎年1回行われ、国や県、市の防災担当者と郡山市各地区の自主防災会代表の皆さん方が集まり、情報や意見の交換を行います。三春ダム管理所からは半谷管理係長が出席し、今後のダムの洪水調節や水位運用に関する予定をお伝えし、下流の皆さまへダム放流に関するご協力をお願いをしました。各地区の住民代表である自主防災会の方々からは、阿武隈川の防災情報の提供に関する意見・要望が出され、活発な議論が行われました。

### 平成19年度 管内技術研究発表会

6月26日（火）～27日（水）に宮城県仙台市内で「平成19年度 管内技術研究発表会」が開催されました。

本研究発表会は、技術力の向上、住民のニーズに的確に対応する事業の推進、強く美しい東北に向けた地域づくりのために必要となる技術の討議の場とするなどを目的として、開催されるもので、整備局、関係団体、自治体及び民間から多数の研究成果の発表がありました。

三春ダム管理所からも水質係柴田係長が、「三春ダムにおける水質改善手法の検討」と題して、アオコ発生抑制のための手法についての検討成果を発表しました。



管内発表をする水質係長

### 国家公務員初任行政研修生来所



5月31日（木）、国家公務員初任者地方実地体験として三春町で研修されている職員及び三春町新規採用職員の6名が、三春ダム管理所に視察研修に訪れました。

ダムの目的・役割、業務内容の説明や堤体の施設見学の後、三春ダム管理所職員と公務員としての仕事の現状などについて活発な意見交換を実施しました。

### 管理所生まれのめだかくん



管理所の玄関で飼われているメダカから今年は20匹の子メダカが誕生しました。

生まれたばかりのメダカの赤ちゃんは、ボウフラよりも小さいんですよ！  
知っていましたか？



# ミーちゃん&んじくんの なぜ?なに?さくら湖

Q. ダム湖の名前「さくら湖」は、誰が決めたの  
三春ダム建設で出来たダム湖「さくら湖」の名前は、一般公募1985通の中から選考委員会によりさくらを中心に里づくりを進めている三春町のイメージにふさわしく、誰にでも親しめる名前から選定しました。さくら湖の応募は89通あり最も応募数

が多く、土地にゆかりがあり、三春のイメージがあって親しめるやさしい言葉として、平成5年「さくら湖」に決定しました。



## 三春ダム資料館からのお知らせ

### 思い出の風景

#### 三春 大滝根川写真展 開催中

三春町にお住まいの根本紀さんが撮影した三春ダム建設前の西方溪谷や大滝根川の四季の移り変わりや建設の様子など貴重な思い出の写真を展示しています。



### 三春ダム10周年 七夕飾り実施!

今年10周年を迎えた三春ダムへの感謝とこれからの安全への願いを込めて七夕を飾りました。資料館に短冊を用意しておりますので、記念にいっしょに願い事を飾りませんか! 7月5日には三春町立中郷幼稚園の園児達が資料館を訪れ、七夕飾りを飾り付けてくれました。



写真展・七夕飾りは**7月31日まで展示しております。**

●8月1日～8月7日 「郡山市水道局パネル展」の開催を予定しています。お楽しみに・・・



## 6月の見学者

- ・ 1日 郡山市立高瀬小学校 (57名)
- ・ 3日 田村市立西向小学生親子 (57名)
- ・ 5日 田村市大越町早稲川老人クラブ (25名)
- ・ 6日 郡山市立橋小学校 (65名)
- ・ 13日 新潟県五泉地区交通安全管理者協会 (15名)
- ・ 14日 東京都中野区立若宮小学校 (60名)
- ・ 18日 三春町立中郷小学校 (14名)
- ・ 18日 田村市立門沢小学校 (17名)
- ・ 24日 中田地区青少年健全育成推進協議会 (68名)
- ・ 27日 三春町立御木沢小学校 (20名)

## 俳句ポスター作品紹介

夏  
薫る  
緋したる  
三春ダム

さくら湖に  
光り輝き  
夏至に入る

若葉風  
光り眩しき



## 編集後記



先日、三春町立中郷幼稚園の年長さんが三春ダム10周年を記念した七夕を飾りに資料館を訪れ、色とりどりの七夕飾りや願い事を書いた短冊の他、「たなばた」と「おばけなんてないさ」の歌のプレゼントを頂きました。七夕飾り以上に子供達のあどけない笑顔が輝いていて、いつの間にか私たちの顔もほころんでいました。(石井)

## 編集・発行

国土交通省  
東北地方整備局  
三春ダム管理所

皆様のご意見や情報の提供をお待ちしております。

〒963-7722  
福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4  
TEL0247-62-3145 FAX0247-62-3170  
ホームページアドレス  
<http://www.thr.mlit.go.jp/miharu/>